

"特定非営利活動法人しんせい"さんの「山の農園」へ行ってきました

4月にプチ国際理解講座で講演していただいた特定非営利活動法人しんせいの富永さんにご招待していただき、郡山市逢瀬町にあるしんせいさんの「山の農園」へ行ってきました。

しんせいさんは双葉郡から避難してきた障がいを持つ方々とお菓子作りや、ミシン作業、園芸などのお仕事をされている他、地域活性化やSDGsの解決に取り組んでいます。



花壇を作る様子

午前中は職員の方々と利用者さんと一緒にペンキ塗りや花壇作り、小枝拾い、カレー作りをしました。

緑に囲まれた大自然の中で活動しました。この日は暑い一日となりましたが、作業が終わった時は充実感と達成感がありました。



野菜を摘み取る様子



手作りカレー

お昼はハウスの中で育てている数十種類もの新鮮な野菜から味見をしながら自分で好きなものを摘み取り、手作りの人参ドレッシングをかけてサラダとしていただきました。

また、職員の方や利用者の方と本校生徒が作ったカレーはとてもおいしく大好評でした。



自己紹介をする本校生徒

午後はしんせいさんの取り組みについてお話を伺いました。

*株式会社 agrity と協働して出荷できない野菜で加工品を作って販売し、食品ロスを減らす取り組みをされています。

*株式会社 agrity…逢瀬町出身の小野寺さんが2017年に父親の畑を受け継いで設立。人参とお米を軸に農業を営む。2018年「オーガニック・エコフェスタ2018」夏人参部門で最優秀賞受賞。須賀川市に採れた野菜を提供するベジタブルレストラン「Blue-Bee」をオープン。



国立環境研究所の方々とご挨拶

また、国立環境研究所と協働し RE100(Renewable Energy=再生可能エネルギー100%)の可能性を探るため農園内のエネルギー量の測定を行い、農園の持続可能なエネルギーを考える活動をされています。



大自然の中を流れる水

本校はしんせいさんと協働し、農園の豊かな水を継承する活動をしていきます。農園を流れる大久保川や安積疏水の歴史等を学んで紙芝居を作り、利用者さんがその紙芝居を使ってお客様に発表していただきます。

今後もしんせいさんと協働し地域活性化やSDGs解決に取り組んでいきたいと考えています。